

# まきのみだより



千葉県立榎の実特別支援学校  
令和3年度 VOL.9  
令和3年12月23日 発行

## 【 今年1年のしめくくりです 】

11月の終わりにから12月のはじめにかけて、小学部は「お楽しみ発表会」、中学部は「校内駅伝大会」、高等部は「まきのみオリンピック2021」を開催し、日頃の学習の成果を、保護者や施設職員の皆様に参観していただき、大変好評を得ました。

コロナ禍の中、参観していただいた皆様には、参観場所や参観時間等で制約を設けさせていただき申し訳ありませんでしたが、無事に子供たちのパフォーマンスを発揮できる機会がもてたことが何よりの喜びです。

私自身、子供たちの成長ぶりに「驚きと感動」で目頭が熱くなりました。また、先生方の指導実践の巧みさには、あらためて、誇りを感じました。

また、12月6日からの授業参観週間には、連日、15名前後の方々に参観をしていただきました。行事や授業の参観を通して、私たちの指導支援や教室環境について御意見をいただくと、今後の学校運営の参考となります。どうぞよろしくお願ひいたします。



## 【 第2回開かれた学校づくり委員会が開催されました 】

「開かれた学校づくり委員会」は、保護者代表や地域代表、福祉と教育の有識者から、学校運営についての意見等をいただく会議です。今年度2回目を開催しました。校内参観のあと、学校を核とした1000か所ミニ集会や学校評価の計画案について協議しました。

委員の皆様から、子供たちや先生方にたくさんの応援メッセージをいただきましたので、一部、紹介をします。

○佐藤委員（千葉県立袖ヶ浦高等学校長）

子供たちを伸ばす教育がとても参考になります。袖高との交流では、榎の実生徒のハツラツとした姿に、袖高の生徒も大変刺激を受けています。今後ともよろしくお願ひします。SDGsは袖高でも取り組んでいます。一緒に活動できるといいですね。

○関口委員（NPO法人ぽぴあ 理事長）

ぽぴあの各施設では、感染対策にとっても神経を使っています。榎の実も大変だと思いますが頑張ってください。袖ヶ浦市役所の榎の実の展示をみました。遠くからでも「榎の実の子供たちの作品だ」とわかりました。市役所を訪れた人は結構見ていると思いますよ。「まきのみ祭」が開催できて、地域みんなが学校に集まれるようになるといいですね。

○松橋委員（社会福祉法人佑啓会 ふる里学舎蔵波施設長）

コロナ禍の中でも、先生方が工夫して校外での学習をしている様子がわかりました。

○千木良委員（千葉県袖ヶ浦福祉センター養育園施設長）

長浦公民館と市役所の両方の作品展示をみました。とくに、長浦公民館では、「榎の実」の展示の前には人だかりができていましたよ。今後も発信してください。

○藤尾委員（袖ヶ浦市立中央図書館長）

長浦おかのうえ図書館の「市民ギャラリー」で2月に子供たちの作品を展示していただけることを楽しみにしています。廊下等の子供たちの作品がすてきです。中央図書館では、広い展示スペースがないのですが、書棚等にスポット的には掲示することができると思います。

○齋藤委員（外野区長・「田舎カフェ」経営）

カフェの前の道を元気に散歩している子供たちの姿を見かけます。カフェや農園にも遊びに来てくださいね。

○小野委員（元本校PTA会長・君津地区自閉症協会副会長）

槇の実は、自閉症のある子供たちの専門的な指導をいち早く取り入れてくれました。授業を参観して、障害特性に応じた学習で、子供たちが笑顔で参加している姿がうれしいです。

この他に、藤田委員（社会福祉法人袖ヶ浦のびろ学園長）、井上委員（社会福祉法人陽だまり理事長）、島崎委員（PTA会長）に御参加いただき、応援メッセージとともに学校運営への貴重な御意見をいただきました

## 【 P T A研修会が開催されました 】

12月8日に、島崎PTA会長に、母親として施設職員として、これまでの経験をもとに講話をしていただきました。事前に参加者からの質問をもとに内容を構成していただき、学校の教職員として、多くの気づきを得ることができました。私の印象に残った内容を紹介します。

- ①親が、我が子の「〇〇ができるようにする」と一つのことに執着しすぎてしまうと本人と親がともに大きなストレスを感じる。子供はいろいろなことが絡み合って成長する。時機が来ると一気にできるようになる。
- ②兄弟姉妹との関係性を上手につくっていく。兄弟姉妹にも、本人が感じることができるよう愛情をしっかりと注いでいく。
- ③ 親として子育てにつまずいたら、学校や施設に参観にいった。家でできないことが、学校でできるのはなぜだろうと思い、先生の手立てや言葉がけを参考にした。島崎会長の話を聞きながら、私たち教職員は、保護者の皆様の思いに寄り添いともに考えながら、家庭・施設と連携して子供たちを伸ばしていきたいと感じました。学校では、研修会での講話の内容を教職員みんなで視聴しようと思っています。



（校長 渡邊昭宏）

